

活動報告

「合掌・さくら」飛越街道～世界遺産をめぐる旅～

▶ 白川村で“未来の荘川桜“を植樹し、国道156号で清掃活動を行いました

「合掌・さくら」飛越交流協議会

「荘川桜」は岐阜県高山市の国道156号沿い、御母衣ダム湖岸に咲き誇る樹齢約450年の桜です。その威光にあやかり、白川村で“未来の荘川桜”の植樹活動を行いました。

この植樹活動は7年前から南砺市と毎年交互に10本ずつ植樹しており、今年には日本風景街道戦略会議委員の森野美徳さんと一緒に5月17日(金)に実施しました。また、翌日の18日(土)には富山県側と岐阜県側に分かれて国道156号の清掃活動を行い、飛越街道をよりよい景観とするため皆で汗を流しました。

